

2023春闈妥結&調印



和田：では、岡本達也氏（603）には岡本達也氏（603）
4名が選任され、出席1
4名、欠席3名、委任
状3通により、中央委
員会が成立しているこ
とを宣言しました。

《委員長挨拶》

第2回中央委員会

物価高騰への対応が期待される2023春闘は4月11日の第4回団体交渉後、4月26日に回答書が提出されました。執行委員会では誠意ある回答と評価して、5月21日の中央委員会で協議し、5月23日妥結・調印しました。今回答書のポイントは大きく分けて3つあるので、各々よく確認してください。

一つ目は賞与の項目で

【協議を始める】との文言が加えられたことで、これまで現状維持回答が続いていたことを踏まえると、一步前進したと言えます。二つ目はその他の項目で大浴場改修やスマ配用端末支給等、労働環境改善に関する具体的な回答したこと。三つ目は解決一時金の総額が去年よりも上乗せされたことです。コロナ禍で減少した組合員数も戻りつつあるなかで協議を重ねた結果、引き出せた回答に一定の評価をしたといえます。

2023春闘回答書(抜粋)

- 1) 月例賃金
 - i、ii、iii、ivは現状のまます。
 - 2) 賞与
 - iは現状のまます。
但し、賞与については運賃改定を踏まえ、配分率及び算定営収区分変更についての協議を始める。
 - 3) i 退職金制度の新設または企業年金制度を増額について、新設は困難ですが既存制度の増額については継続協議とする。
 - 4) 労働補償
 - i、ii、iiiについては、現状のまます。
 - 5) 高速道路帰路料金の会社負担
 - i、ii、iiiについては、現状のまます。
 - 6) 積立有給休暇制度の新設
 - iについては現状での導入は困難です。
 - 7) 指定感染症蔓延時の保障
 - i、ii、iiiについては現状のまます。ivについての対策は徹底する。

その他

- ①兼ねてより要望を受けていた5階浴場及び脱衣所の改修、及び和式トイレを無くし洋式へ変更する。
 - ②スマ配受注率の向上を目的として、スマ配用スマートフォン端末を設置する。
 - ③制服については今秋定期貸与時に、新たに導入予定の動きやすい素材のものに変更したものを全乗務員にジャケット、ズボン各1を貸与する。
 - ④事務所内に社員が使用できるWi-Fiを設置する。
 - ⑤駐車棟小便器の目隠しを設置する。

現状における最大限の回答として、貴労組へ解決一時金22,560,000円を支払うこととする

賞与分配率変更協議を合意

準と報じられていますが、それに伴い税金や社会保険料もあるため、実質賃金は下がっているのが実態です。どの業界も人材不足に喘ぐなか、タクシー業界も例外ではなく、その稼働率はコロナ禍前の水準に戻ってしまいました。稼働台数減少により一台あたりの単価は増えていますが、これはお客様の需要に対応して、供給が追い付かず一時的なものでこの状況が続くとは考えにくいです。現在タクシー特措法により新規参入はで

きませんが、このまま空車不足が続くとライドシェアで補おうという流れになります。ライドシェア合法化を公約に掲げている日本維新の会は、先日の地方統一選挙でも、議席を大きく伸ばしました。このまま勢力が拡大するとライドシェア導入に拍車がかかる恐れがあり、断固阻止していかねばなりません。

今春闘回答ではスマ配端末支給や風呂改修等を踏まえると14・24%の値上げのうち、8%以上は乗務

2023春闢経過報告

- 2月19日 春闢(案)審議
2月23日 要求書提出
第1回団体交渉
3月14日 第2回団体交渉
3月31日 第3回団体交渉
4月11日 第4回団体交渉
4月26日 回答書提出
5月21日 中央委員会
5月23日 紹介&調印

員の賃金労働条件改善に反映されると判断できま
す。中央委員の皆様は組合

